

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成29年 2月20日

計画の名称	銚子市における快適な都市環境の創出と施設の計画的改築の推進		
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)	交付対象	銚子市
計画の目標	下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。また、公共水域の水質の保全を図る。		
計画の成果目標 (定量的指標)	①下水道処理人口普及率を45% (H23) から47% (H27) に増加させる。 ②処理場における汚泥濃縮施設の改築更新実施率を0%から100%にする。		
定量的指標の定義及び算定式	①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (人) ②処理場における汚泥濃縮施設改築更新の実施率 改築更新実施済みの施設数 (箇所) / 改築更新を実施すべき施設数 (箇所)		定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H23当初) 中間目標値 (H25末) 最終目標値 (H27末)
	45%	46%	47%
	0%	100%	100%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
担当課 (都市環境部都市整備課) にて原案を作成し、銚子市社会資本総合整備計画評価委員会からの意見徴収を実施。	平成29年2月
	公表の方法
	市ホームページで公表を実施。

1. 交付金対象事業の進捗状況

全体事業費 上段: 計画値 下段: 実績値	合計 (A+B+C)	1309 963	A	1143 794	B	-	C	166 169	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	12.7% 17.5%
--------------------------	---------------	-------------	---	-------------	---	---	---	------------	---------------------------	----------------

交付対象事業											上段: 計画値 下段: 実績値					備考	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)						全体事業費 (百万円)
											H23	H24	H25	H26	H27		
A1 下水道事業																	
芦崎処理区																	
A1-1-1	下水道	一般		直接	-	汚水	新設	春日幹線枝線整備 (未普及解消)	23ha 15ha	銚子市						(400) 210	
A1-1-2	下水道	一般		直接	-	汚水	新設	松岸幹線枝線整備 (未普及解消)	1ha 0ha	銚子市						(50) 0	
A1-1-4	下水道	一般		直接	-	処理場	改築	芦崎終末処理場 (汚泥処理)	汚泥濃縮槽更新	銚子市						(178) 180	
A1-1-5	下水道	一般		直接	-	処理場	新設	芦崎終末処理場 (汚泥処理)	機械濃縮機新設 (20m ³ 2台) 1台	銚子市						(234) 130	
A1-1-6	下水道	一般		直接	-	処理場	改築	芦崎終末処理場 (電気設備)	受変電設備更新 (汚泥濃縮槽更新)	銚子市						(197) 171	
A1-1-7	下水道	一般		直接	-	処理場	新設	芦崎終末処理場 (電気設備)	受変電設備更新 (機械濃縮機新設20m ³ 2台) 1台	銚子市						(77) 98	
A-1-10	下水道	一般		直接	-			汚水適正処理構想策定	行政面積 8,419ha	銚子市						(7) 5	
											合計					(1143) 794	

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名□	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業													上段：計画値 下段：実績値			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H23	H24	H25	H26	H27		
芦崎処理区																
C-1-1	下水道	一般		直接	-	新設	春日幹線枝線整備	4ha	銚子市						(162) 169	
C-1-2	下水道	一般		直接	-	新設	松岸幹線枝線整備	1ha	銚子市						0	
C-1-3	下水道	一般		直接	-	新設	下水道普及促進関連事業	普及促進業務、普及促進パンフレット作成	銚子市						(4) 0	
合計													(166) 169			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C-1-1	基幹事業である枝線と接続する枝線整備を一体的に行うことにより、未普及地区の早期解消を図る。															
C-1-2	基幹事業である枝線と接続する枝線整備を一体的に行うことにより、未普及地区の早期解消を図る。															
C-1-3	下水道事業の説明を個別訪問等により行うことで住民の理解を深め、下水道の普及促進を図る。															

2. 事業効果の発現状況。目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する交付金対象事業の発現状況		面整備関係 (A-1-1、A-1-2、C-1-1、C-1-2、C-1-3) 春日幹線枝線については、第6工区から第19工区を行うこととしていたが、第6工区から第16工区までを行うことができた。 松岸幹線枝線については、春日幹線枝線整備完了後に実施することとなっていたため、事業未実施であった。 交付対象事業は全て実施とはならなかったが、普及率47%を達成することができた。 終末処理場汚泥処理設備関係 (A-1-4~7) 計画期間内に汚泥濃縮槽の更新と機械濃縮機の新設を行うことができた。			
II 定量的指標の達成状況	下水道を利用できる人口(人) / 総人口(人)	最終目標値	47%	目標値と実績値に差が出た要因	-
		最終実績値	47.09% (30,603人/64,990人*100)		
	処理場における汚泥濃縮施設の改築更新実施率 改築更新実施済みの施設数(箇所) / 改築更新を実施すべき施設数(箇所)	最終目標値	100% (4施設/4施設*100)	目標値と実績値に差が出た要因	-
		最終実績値	100% (4施設/4施設*100)		
III 定量的指標以外の交付金対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)		面整備：各年度末新規整備戸数 平成23年度中 159戸 平成24年度中 150戸 平成25年度中 91戸 平成26年度中 130戸 汚水処理適正構想： 銚子市の実情に即した銚子市汚水処理適正構想を策定し、今後の下水道整備方針を住民に示すことができた。			
3. 特記事項(今後の方針等)					
今回未実施となった面整備については、唐子・芦崎幹線改築更新事業に多額の費用を要するため、次期整備計画期間内(H28~H32)に実施することが困難であることから、休止することとし、平成33年度以降に実施を予定している。また、次期整備計画期間内に芦崎終末処理場の臭気対策として覆蓋脱臭装置の整備を行うことを予定している。					